



令和5年度 浮間地区地域円卓会議 概要

- 日 時： 令和6年2月3日（土） 9時30分開始 14時30分終了
- 場 所： そなエリア東京（体験・見学）
浮間区民センター3階Bホール（意見交換）
- 参加団体： 浮間地区町自治会連合会、北区赤十字奉仕団浮間分団、
浮間地域内小中学校PTA、浮間高齢者あんしんセンター、
赤羽消防団第七分団、浮間子どもティーンズセンター

■会議概要

地域防災の更なる充実を図ることを目的に、そなエリア東京にて防災体験学習を行い、その後、浮間区民センターにて意見交換を行った。

1. 開会のあいさつ

2. 防災体験学習（そなエリア東京）

(1) 東京直下72h

発災時の街を再現したジオラマの中でタブレットを使って行う体験学習。AR体験で危険箇所を確認したり防災クイズに挑戦した。

(2) 再現避難所・再現避難場所

避難所、避難場所の再現した展示物とタブレットを使いながら、避難所や避難場所について学習した。

(3) 一人のそなえ・きほんのそなえ

災害時の基本の備えのほか、一人一人の身体状況や趣向等により、どのような備えをしておくべきかを学習した。

(4) 映像ホール

東京で大きな地震があった場合の映像を視聴。

3. 地域防災についての意見交換（浮間区民センター）

■参加者感想・ご意見

- ・ 体験学習ができる施設があることを知れてよかった。自分の所属する団体や家族とも行ってみたい。
- ・ 地震について多くのことを知れたが、浮間という土地柄、今後は水害についても円卓会議で取り組んでいけたらいいと思った。
- ・ 円卓会議のような色々な団体の顔が見れる集まりは有意義だと感じた。
- ・ 円卓会議のメンバーが今日学んだことを持ち帰り、共有することで地域防災の向上につながると思う。
- ・ 浮間地域内の防災設備や危険箇所を学習することを、みんなでやってみるのもいいのではないかと思った。
- ・ まずは自分の命が助けられないと他者を助けられないといったフレーズが印象に残った。
- ・ 水害の場合は逃げる余裕があるが、地震の場合はそういった余裕がない。日頃から知識を得ておくことが重要だと感じた。

4. 閉会の挨拶 浮間地区町自治会連合会会長

